

各位

病害虫発生予察技術資料について

高知県病害虫防除所長

平成19年度病害虫発生予察技術資料第2号を送付します。

高知県版BLASTAM(AMeDASデータを用いた葉いもち感染予測システム)の結果について

6月14日～19日にかけて、県内各地でBLASTAMによる感染好適条件が出現しています(第1表)。

梅雨入りしたことから、今後は、曇雨天が続くと予想されるため、感染好適条件及び準感染好適条件が連続して発生する可能性があります。普通期稲については、好適条件が広い地域で連続して出現した場合、通常それから約1週間～10日後、広域に葉いもちの初発生が認められるようになります(全般的初発生時期)。さらにこの全般的初発生時期から約1週間～10日後に、発病の増加が始まります(発病増加開始期)。特に箱施用剤等で防除を行っていないほ場では葉いもちが多発生する可能性があり、通常、この時期が液剤等による防除適期となります。早期稲においても、6月20日巡回調査において県中央部、中西部で葉いもちの発生が認められています。葉いもち発生地帯では出穂期防除に穂いもち対象剤を加えるなどの対策が必要ですので、防除対策をとる様にしてください。

第1表 高知県版BLASTAMによるいもち病の感染好適条件6月19日の判定結果

日付	本川	本山	大柘	高知	後免	安芸	檮原	須崎	窪川	室戸岬	江川崎	佐賀	宿毛	中村	清水
6月3日	1	4	1		1	1	1	-	4	-	1	-	-	-	-
6月4日	3	1	-		1	1	3	-	-	-	1	-	-	-	-
6月5日	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月6日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月7日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月8日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月9日	-	-	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月10日	-	3		-	-	-	-	-	-	-	-				-
6月11日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月12日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月13日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月14日	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		-		-
6月15日	1	1	4				1		1	-					-
6月16日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				-
6月17日	-	-	-		4		-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月18日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月19日	-		-	-		-			-	-				-	-

<用語説明>

好適条件():

葉面湿潤条件が充分で、湿潤時間中の平均気温が15～25℃、前5日間の平均気温が20～25℃であり、葉いもちの大量感染に好適な気象条件が出現した場合。

準好適条件(1～4):

葉面湿潤時間は充分であるが、その他の条件が一部不足している場合。これが続いても発病が始まるので注意が必要。

* 移植20日後程度までの好適条件の出現は、いもち病菌の感染に無効であり、BLASTAMの適用開始時期はそれ以降とする。